

両宮しんと県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

2月県議会予算委員会

成田市小菅地区 大規模開発事業の問題点を問う

成田の未来を描き、その振興に力を注いでいる両宮議員(あまみや・しんご)議員(成田市選出、1期)は、2月定例県議会予算委員会で質問に立ち、成田空港関連の諸問題、北千葉道路や医療福祉についてなど、多項目にわたって県民・市民の立場から県執行部の考え方をたずねました。その概要をお伝えします。

雨宮議員 成田市小菅地区における大規模開発事業について伺う。残りの造成工事について、県は、どのように事業者を指導しているのか。

森林課長 事業者から提出される施行状況の報告や県の現地確認によると、現在、林地開発許可における造成工事は約85パーセントが完了しており、その中には、調節池の工事完了も含まれております。県では、事業者に対し、残

りの造成工事について、事業用地の状況や資金の見通し、今後の工程などの報告を求め、引き続き進捗状況等を確認しながら、事業者を指導してまいります。

雨宮議員 造成工事が中止された場合、林地開発許可の取消は行わないのか。

森林課長 事業区域内に設置された調節池は、災害の防止のために重要な施設であることから、県では、事業者に対し、その機能が適切に発揮されるよう、堆積した土砂の浚渫等の維持管理を指導してまいります。



予算委員会で質問する雨宮議員

成田空港周辺の優位性を高めるために

雨宮議員 成田空港関連について伺う。航空機整備関連企業への立地支援事業について、航空機整備関連企業への立地支援事業に係る支援スキームを改めて確認したい。

学金返還支援を行う場合に、県が当該企業に対し、その必要経費を補助するものです。当該企業は、この補助金を原資に、奨学金を借りている従業員に対し、

また、1企業当たりの初年度の補助上限額は、1,500万円に設定する予定です。

雨宮議員 この補助事業の意義をどう認識し、どのように企業誘致に生かしていくのか。

総合企画部長 この補助事業は、MRO企業が事業拡大する際の課題の一つである、「航空機整備に従事す

る従業員に対し、1名あたり、奨学金残高の1/4又は75万円のいずれか低い額を各年度の支給上限とし、これを2年間にわたり支給することを想定しております。

雨宮議員 この補助事業の意義をどう認識し、どのように企業誘致に生かしていくのか。

雨宮議員 成田空港の周辺地域のポテンシャルを考えると、やはり最初の1社というのが非常に重要という気がしていることから、ぜひ、MRO企業へのアプローチを重ねていただくと

雨宮議員 航空機騒音対策事業について、令和6年度航空機騒音測定結果を受けて、県はどのように対応したのか。

大気保全課長 令和6年度の航空機騒音測定結果では、一部の地点において環

境基準を達成していないことが確認されたことから、国及び成田国際空港株式会社に対し、環境基準の早期達成に向けた航空機騒音の低減対策の実施について要請したところです。

雨宮議員 発着数の増加に伴い、監視体制を強化すべきと考えるがどうか。

大気保全課長 県では、成田国際空港の更なる機能強化に伴う騒音環境の変化を適切に把握するため、関係機関と連携して騒音測定局の配置を見直し、県が2局、成田国際空港株式会社

雨宮議員 航空機騒音対策事業について、令和6年度航空機騒音測定結果を受けて、県はどのように対応したのか。

大気保全課長 令和6年度の航空機騒音測定結果では、一部の地点において環

境基準を達成していないことが確認されたことから、国及び成田国際空港株式会社に対し、環境基準の早期達成に向けた航空機騒音の低減対策の実施について要請したところです。

雨宮議員 発着数の増加に伴い、監視体制を強化すべきと考えるがどうか。

大気保全課長 県では、成田国際空港の更なる機能強化に伴う騒音環境の変化を適切に把握するため、関係機関と連携して騒音測定局の配置を見直し、県が2局、成田国際空港株式会社

雨宮議員 航空機騒音対策事業について、令和6年度航空機騒音測定結果を受けて、県はどのように対応したのか。

大気保全課長 令和6年度の航空機騒音測定結果では、一部の地点において環

要 望 やはり企業誘致と投資する側のタイミングというのもあるので、なかなか相思相愛に、一朝一夕でいくものではないだろうと思っている。だが、成田空港の周辺地域のポテンシャルを考えると、やはり最初の1社というのが非常に重要という気がしていることから、ぜひ、MRO企業へのアプローチを重ねていただくと

要 望 県が全体的に進めようとしているエアポートシティ構想を毀損しかねない事業にまで発達している状況であることから、県としても毅然な対応をとっていただきたい。

要 望 県が全体的に進めようとしているエアポートシティ構想を毀損しかねない事業にまで発達している状況であることから、県としても毅然な対応をとっていただきたい。

要 望 県が全体的に進めようとしているエアポートシティ構想を毀損しかねない事業にまで発達している状況であることから、県としても毅然な対応をとっていただきたい。

周産期母子医療センターと児童相談所の役割



県執行部の答弁を聴く雨宮議員

北千葉道路の早期整備を

雨宮議員 北千葉道路について伺う。北千葉道路の成田市押畑から大山間の進捗状況はどうか。

道路整備課長 北千葉道路の成田市押畑から大山間までの約3.7キロメートル区間については、現在、(仮称)土屋橋の橋梁工事や道路改良工事などを進めているほか、関戸地区において、鉄道交差部の橋梁計画について地元説明会を開催したところです。

雨宮議員 北千葉道路の

成田市押畑から大山間の令和8年度の取組はどうか。
道路整備課長 令和8年度は、根本名川を跨ぐ(仮称)下金山橋の橋梁工事や道路改良工事などを進めるとともに、関戸地区の鉄道交差部においては、引き続き、鉄道事業者との協議を進めてまいります。
雨宮議員 北千葉道路の成田市押畑から大山間の1日も早い開通に向けて、どのように取り組んでいくのか。
道路整備課長 県として

は、速やかに鉄道事業者との協議を完了させるとともに、工程を調整し、施工可能な箇所から順次工事を進め、早期開通に向け全力で取り組んでまいります。
雨宮議員 北千葉道路の成田市押畑から大山間の整備効果を早期に発現させるべきと思うがどうか。
道路整備課長 県としては、早期に整備効果を発現させるため、事業の進捗状況を踏まえながら、部分的な開通について検討してまいります。
雨宮議員 国道408号や周辺道路における交通混雑の緩和や安全性の向上に向けてどのように取り組ん

必要な設備を備えたNICUを設置するとともに、緊急帝王切開術等の実施に必要な医療機器や、分娩監視装置等の産科医療に必要な設備を備えています。

雨宮議員 医療福祉について伺う。地域周産期母子医療センターの役割と具体的な機能はどうか。

医療整備課長 地域周産期母子医療センターは、周産期医療の中核となる総合周産期母子医療センターや、そのほかの分娩取扱施設と連携しながら、周産期に係る比較的高度な医療行為を行う役割を担い、24時間体制で緊急帝王切開術を始めとした緊急手術を含む周産期救急医療を行える機能を持つています。

新生児用呼吸循環監視装置など、新生児集中治療に

雨宮議員 印旛児童相談所の整備について、印旛児童相談所の管轄する地域の現状はどうか。

児童家庭課長 新設する印旛児童相談所は、印旛郡市7市2町を管轄する予定であり、同地域の令和7年4月時点の人口は約72万人、令和6年度の児童虐待相談対応件数は1,382件で、令和8年度中の移行が見込まれる児童相談所8箇所体制において、最大の人口と虐待相談対応件数をカバーすることとなります。

このため、児童相談所の開設後、多くの児童虐待事案に円滑に対応する必要があり、県では、現在、中央児童相談所内に、印旛地域の事案を担当する管理職の配置や課の設置など、準備を進めているところです。
雨宮議員 印旛児童相談所の新設により、どのような効果が見込まれるのか。
健康福祉部長 現在、中央児童相談所では、国の目安である50万人を大きく上回る約140万人の管轄人口を抱えています。印旛児童相談所の新設により、その状況が大きく改善され、それぞれの児童相談所において、所管する児童虐待事案に対し、より迅速かつ丁寧に対応することが可能に

なります。
また、児童の居室の個室化や屋内外の運動場の設置、職員の執務室の拡充等が図られた新たな庁舎となることにより、一時保護児童の生活環境や、職場環境の改善が見込まれます。
雨宮議員 児童福祉専門職員の採用試験合格者に対して、千葉県で働いていたために、どのように働きかけているのか。
健康福祉政策課長 県では、児童福祉専門職員の採用試験合格者に対し、本県を就職先として選択してもらうため、奨学金返還支援事業を開始する旨をお知らせしたほか、児童相談所を会場として内定者の集いを実施するなどの働きかけを行っているところです。

は、速やかに鉄道事業者との協議を完了させるとともに、工程を調整し、施工可能な箇所から順次工事を進め、早期開通に向け全力で取り組んでまいります。
雨宮議員 北千葉道路の成田市押畑から大山間の整備効果を早期に発現させるべきと思うがどうか。
道路整備課長 県としては、早期に整備効果を発現させるため、事業の進捗状況を踏まえながら、部分的な開通について検討してまいります。
雨宮議員 国道408号や周辺道路における交通混雑の緩和や安全性の向上に向けてどのように取り組ん

技術系職員の確保に奨学金返還支援

でいくのか。
道路整備課長 県としては、これまでに国道408号土屋交差点の改良や成田国際文化会館交差点の右折レーンの延伸などを実施してきたところです。
引き続き、国道408号

雨宮議員

技術系職員向け奨学金返還支援事業について伺う。この事業の概要はどうか。
人事課長 本事業は、近年、特に採用が困難な児童福祉専門職や土木系技術職及び獣医師の計10職種を対象に、令和8年度からの当面5年間に県で採用する職員に対し、日本学生支援機構から貸与を受けた奨学金について、返還総額の2分の1を150万円を上限に支援しようとするものです。

雨宮議員 同様の制度を導入している他の都道府県の実施状況はどうか。
人事課長 制度設計にあたり、他の都道府県の実況を確認した限りでは、東京都が令和7年度から同様の事業を実施しております。
雨宮議員 この事業を含め、職員の定着をどのように取り組んでいくのか。
人事課長 本事業では、

や周辺道路の交通状況を把握し、関係機関と連携しながら、必要な対策に努めてまいります。
要望 地元の期待も大きいことから、1日も早い開通に向けてご尽力をお願いしたい。

要望 奨学金返還支援は、就職を志す学生にとって魅力があるものと思う。また、福祉系専門職のほか、近年、人材確保に苦慮している土木系の技術職も対象とのことであり、現状では、本県と東京都のみ実施されているとのことなので、是非、本制度をPRしていただき、職員の確保や定着に向けて、取り組んでいただくよう要望する。

●県政や成田市のまちづくりに関するご相談はお気軽にどうぞ

雨宮しんご 県事務所

〒286-0013 千葉県成田市吾妻 3-48-28 TEL.070-3131-0057

雨宮真吾県議プロフィール

略歴

- 1978年 成田市に生まれる。はくと幼稚園、成田市立吾妻小学校、吾妻中学校
平成3年「少年の翼」に入団、中国国際交流
千葉県立富里高等学校
ニュージーランドPapakura High Schoolへ1年間留学
高千穂商科大学卒業
明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科修了(公共政策修士)
- 2007年 28歳で成田市議会議員選挙初当選
- 2013年 交通対策特別委員会委員長に就任
- 2015年 成田市議会議員選挙3期連続当選
- 2017年 予算特別委員会委員長に就任
- 2021年 第41代成田市議会議員に就任
- 2023年 千葉県議会議員選挙に立候補し、初当選。